

南の島々を戦場にしないために 南西諸島への自衛隊配備に反対しよう！



2月24日、ロシア軍がウクライナに侵略を開始し、2ヶ月が過ぎても停戦は実現していません。ロシアがどんな理由を並べても、ウクライナへの軍事侵略は許されません。全世界で「戦争反対！」の声が拡がっています。ウクライナへの無差別攻撃を繰り返し、生物化学兵器や核兵器の使用も辞さないと公言するプーチンを許すことはできません！ロシアは即時かつ永続的な停戦に同意し、ロシア軍は即時撤退すべきです。

NATOの東方拡大にも反対します

それと同時に、今回のロシアのウクライナ侵略がヨーロッパにおける欧米とロシアとの勢力拡大をめぐる政治的・軍事的対立によって引き起こされたことを見落としてはいけません。中距離弾道ミサイル配備を進めるNATOの東方拡大に反対します。ウクライナへの武器提供をやめ、直ちに平和的解決に向けて努力すべきです。

ロシアのウクライナ侵略を利用した日本の軍備増強を許すな！

自民党や維新の会は今回のロシアによるウクライナ侵略に乗じて、「台湾有事」を煽り、「敵基地攻撃能力」の保有や「日米軍事同盟」の強化、非核三原則を見直し「核の日米共有」などの乱暴で愚かな主張がなされ、「憲法9条では国は守れない」と、改憲・軍備増強に向けて動き出しています。しかし、核と軍事で対抗すれば、相手国も核軍拡を進め、戦争の危機を高め、破滅への道を進むだけです。政府は、核兵器の開発・製造・保有・使用のみならず核兵器による威嚇も全面禁止する「核兵器禁止条約」に批准し、外交による問題解決を進めるべきです。



南西諸島への自衛隊配備に反対しよう！



政府・防衛省は中国の脅威を口実に、南の島々に基地を建設し、自衛隊・ミサイル部隊を配備して、アメリカと共に中国と戦争するための準備を着々と進めています。

南西諸島への自衛隊配備は、中国との軍事緊張を高め、些細な対立から戦争になる危険を孕んでいます。南の島々を戦場にし、島に暮らす人々に犠牲を強要する南西諸島への自衛隊配備は許すことは出来ません、共に反対の声をあげましょう！

南西諸島への自衛隊配備に反対する大阪の会

連絡先：大阪市中央区淡路町1-3-11 シティコーポ上町402号

メールアドレス：nojiteitaihaibimiyako@gmail.com

フェースブック：南西諸島への自衛隊配備に反対する大阪の会で検索